



# 室戸ジオパーク第4期実行計画 (2020～2023年度)

室戸ジオパーク推進協議会



室戸ジオパークは、10年間の基本計画（2010～2019年度）と実行計画に基づいて活動してきた。第1期実行計画（第1期：2010～2012年度）は、世界申請を目標として事務局を中心に作成し、第2期の実行計画（第2期：2013～2015年度）は、室戸ジオパーク推進協議会の全ての会員を対象に検討会を立ち上げて策定した。第2期の実行計画策定時には、同計画の中項目にカテゴリーを設定するとともに、それぞれに活動推進チームを立ち上げて計画を推進するという構想のもとチーム活動を展開した。第3期実行計画（第3期：2016～2019年度）では第2期実行計画で課題となっていた「運営」について活動の対象範囲が広すぎて活動が困難であるという問題に対して、中項目に「守る・学ぶ・もてなす・稼ぐ・広める」を追加し、活動に具体性をもたせた事業計画を実施した。今回の第4期実行計画（第4期：2020～2023年度）では、第3期実行計画をベースに大項目（柱）として「みんなで取り組む室戸らしさの継承と発展」を引き継ぎながら、中項目（重点）の「まもる・まなぶ・もてなす・かせぐ・ひろめる」の推進チームごとに達成できている内容や、今後必要な取り組みについて市民を交えた会を複数回実施し検討を行った。

「まもる」では、第3期実行計画で実施していた海や河川の清掃活動及びゴミの学習による環境の保全とその周辺に住む植物や動物の調査、地域の人たちを対象にした防災学習体験等の取組を引き継ぎながら、第4期実行計画では何を守るのかを分かりやすいように小項目を設定した。また、市民からの発案として、室戸ジオパークに住む人々の暮らしの文化の保全を聞き取り調査し記録する文化の保全や、岬海岸に繁茂しているサボテンを利用した新たな保全の取り組みを考えるとといった項目を加えている。

「まなぶ」では、第3期実行計画で実施していたジオサイトの地質・地形の性質の調査や防災イベントの実施による防災教育の実施、ジオパークガイドの養成講座の実施によるガイド人材の育成、 magari ラボによる幅広い年代の人が楽しく室戸ジオパークを学べるプログラムの実施などを引き継いで実施していく。また、それに加えて日本ジオパークネットワーク（以下JGN）や世界ジオパークネットワーク（以下GGN）から課題として指摘された、より詳しい学術内容を学べる環境作りとして室戸世界ジオパークセンターの展示の内容の改善案の策定等を実施していく。

「もてなす」では、第3期実行計画で市内の観光施設等で観光客が来ていない地域を把握し、効果的な宣伝を行うためのアンケート調査を実施しつつ、室戸世界ジオパークセンターで企画展を実施するなど、市外観光客に室戸を知ってもらうための取組を行ってきた。第3期実行計画で事業を実施していく中で外国人旅行者への受け入れ態勢が十分ではないこと、また、市場調査の精度が課題となった。第4期実行計画では、これらの課題をふまえ、受け入れ態勢や市場調査の強化及び、継続的な取り組みとして企画展も引き継ぎ行っていく、新たな取り組みとして室戸ジオパークのマーケティング活動やブランディングの中で関係を持った民間企業等とのつながりを可視化できるパートナーシップ協定制度を新たに考案していく。

「かせぐ」では、第3期実行計画の中で、ジオポロ等の物販やジオツーリズムの開発及

び提供、お土産品の作成などの取組を行い外貨資金を獲得しようと活動してきた。しかし、第3期実行計画終了時点では大きな利益を生み出すことはできなかった。第4期実行計画では第3期の活動内容を引き継ぎ、より広い業種が稼げるような長期滞在型ツーリズムプログラムの開発に取り組み、海岸沿いに集中しているプログラム内容を見直し山間部の体験メニューについても考案していく。

「ひろめる」では、第3期実行計画で市民と直接交流のできるジオばた会議やSNS、地元広報誌を活かした情報発信、JGNやGGNネットワーク活動への参加、室戸ジオロゴの普及活動に努めてきたが、効率的で効果的な広報を行うことができているという課題があった。第4期実行計画でもこれらの活動を引き継ぐ形で、実行計画の策定会の際に市民から出た意見として室戸ジオパークから発信された情報を利用する人が自身のSNS等に載せたいような、室戸ジオパークならではの景観を生かした情報発信や室戸ジオパークをまだ知らない新規層の発掘を行っていく。

上記の内容のとおり、第4期実行計画は過去の実行計画の活動内容を踏襲しながら、今後4年間のジオパーク活動を進める基本方針となるものである。室戸ジオパーク推進協議会では定期的に実行計画の進捗管理を行うとともに、必要に応じて計画内容の修正又は見直しを行うものとする。

#### □策定までのスケジュール

##### 2019年11月27日室戸ジオパーク次期実行計画策定会（1）

出席者：35名

5つの推進チームが集まり実績報告とこれまでの活動内容の共有、事業を実施する際に直面した課題について共有し、次期実行計画の案をグループごとに話し合った。

##### 2020年2月4日 室戸ジオパーク次期実行計画策定会（2）

出席者：35名

第一回目の策定会を踏まえ、それぞれの推進チームから今後の4年間で取り組みたい内容についてワークショップ形式で立案し発表した。これらの意見を踏まえながら、GGN審査等での指摘事項を踏まえた実行計画を事務局が中心となって作成し第3回目で共有するとした。

##### 2020年6月12日室戸ジオパーク次期実行計画策定会（3）

出席者：32名

2回の策定会で各推進チームから出た意見とGGN・JGN審査での指摘事項を踏まえた実行計画案をもとに、最終調整を行い、今後各推進チームで優先的に実行していきたい事項、方法等について協議を行った。